

## 令和2年度取組状況

ものづくり工学科 機械システム工学コース 准教授 伊藤幸弘

取組状況	
教育	<p>1. ものづくり実験実習の内容考案および教材の作成 次年度のコース改編に伴い、第1学年を対象としたものづくり実験実習のコース独自の内容の考案が必要となった。そこで、機械加工の基礎的な知識と技術の習得に主眼を置き、旋盤による軸物加工とフライス盤による六面体加工のテーマを考案した。さらに実習内容に即した掲示・配布資料、およびワークシートを作成した。</p> <p>2. 特別研究および卒業研究の効率的な教育指導 研究指導学生が専攻科と本科を合わせて7名と多かったが、校務の都合上研究指導に多くの時間を割くことが困難であった。そこで、各学年に持たせるべき素養やレベルに注視し、各学生の個性や能力を的確に捉えて効率的な研究指導を心掛けたことにより、例年よりも質の高い研究指導が行え、多くの成果を得ることができた。</p>
研究	<p>1. 計測学についての投稿論文を執筆 三角測量式センサにおいてスペックルが微小表面形状測定に与える影響、深津拓也, 安藤真央, 石綿俊作, 工藤晟将, 大坪樹, <u>伊藤幸弘</u>, 精密工学会誌, Vol.87, No.3, (2021.03), pp.294-300</p> <p>2. 特定課題研究の推進 特定課題研究に採択されていたテーマに則り、オートコリメーション機能を有した三角測量式光学センサによるシリコンウェーハの高精度形状測定についての研究に取り組んだ。</p>
社会貢献	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 令和2年度八潮学園ものづくり教育推進事業</li><li>2. 精密工学会校閲委員会協力委員</li><li>3. 東京都職業能力開発協会技能検定委員</li><li>4. 日本人事試験研究センター試験委員</li><li>5. 令和2年度若手技術者支援講座</li><li>6. 電気加工学会全国大会(2020)実行委員会委員</li></ol>